上智大学大学院実践宗教学研究科 開設記念シンポジウム

死生学とスピリチュアルケア

一宗教者・ケア従事者・研究者の役割—

日時:2016年7月30日(土)

開場13:30 14:00~17:30

会 場 : 上智大学四谷キャンパス

2号館17階国際会議場(1702室)

【ご案内】

本年4月、上智大学大学院に実践宗教学研究科死生学専攻が開設されました。それを記念し、ホスピス医として地域医療に取り組まれている内藤いづみ先生、松本市の神宮寺住職であり、地元でデイサービス、訪問介護施設運営でもご活躍されておられる高橋卓志先生をお招きし、シンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をおまちしております。

シンポジウム終了後、懇親会を予定しております。当日会場にてご案内申し上げます。

お問い合わせ先:

上智大学大学院実践宗教学研究科事務室 〒102-8554東京都千代田区紀尾井町7-1

電話番号: 03-3238-4699 ファクス番号: 03-3238-4661 e-mail: griefcare@sophia.ac.jp

※入場無料・申込不要

【プログラム】

1.開会挨拶

佐久間 勤 (学校法人上智学院 総務担当理事) 島**薗** 進 (上智大学大学院実践宗教学研究科委員長)

2.発表・コメント

~宗教者・ケア従事者・研究者から~

く発表>

鎌田 東二 (上智大学グリーフケア研究所 特任教授)

内藤 いづみ (ふじ内科クリニック院長)

高橋 卓志 (松本市 神宮寺住職/

特定非営利活動法人ケアタウン浅間温泉代表理事)

<コメント>

髙山 貞美 (上智大学神学部教授)

髙木 慶子(上智大学グリーフケア研究所特任所長)

く司会>

島薗 進(上智大学大学院実践宗教学研究科委員長) 伊藤高章(上智大学大学院実践宗教学研究科 死生学専攻主任)